

アルミプロファイル国内 No.1 の SUS、掛川市に新事業所を開設

国内 3 カ所目の製造拠点(マザー工場)が誕生！ものづくりの原点に立ち返る国内生産回帰の集大成

FA(ファクトリーオートメーション)向けアルミプロファイル大手の SUS(エスユウエス)株式会社(本社:静岡県静岡市 代表取締役社長:石田琢志、以下、SUS)は、2014 年より進めてきた国内生産回帰の集大成として国内 3 カ所目のマザー工場である掛川事業所を静岡県掛川市に開設し、5 月 9 日(金)に久保田崇 掛川市長らを招いた竣工式を実施しました。同事業所は 5 月から一部稼働を始めており、今後本格的に生産を拡大していきます。



SUS 掛川事業所

■ものづくりの原点へ ～ SUS が取り組む国内生産回帰の集大成

SUS は創業以来、アルミという素材に向き合い、生産現場の自動化を支える多様な製品やソリューションの提供に取り組んでまいりました。日本国内およびタイに生産拠点を構え、開発から製造、供給に至るまでを自社一貫体制で行うことで、「高品質」「低価格」、さらに「迅速」で「安定」した生産・供給体制を実現しています。

この生産体制をさらに強化すべく、SUS では 2014 年より、タイ工場で生産してきた一部製品の製造を日本国内に移管する「国内生産回帰」を段階的に推進してまいりました。東南アジア諸国の経済成長に伴う生産コストの上昇や、為替変動リスクの顕在化を背景に、「より良い品質」を「より早く」お客さまにお届けすることを目指し、「ものづくり大国・日本」への原点回帰を進めてきたものです。すでに、当社の主力製品であり、生産ボリュームの大きいダイカスト製品については、静岡第 2 事業所(静岡県菊川市)における国内生産移管を完了しています。生産量の多いアイテムを対象に、ロボットや自動機を導入した自動化ラインの構築による省人化を図ることで、生産コストの削減も実現しています。

そして、この国内生産回帰の集大成となるのが、このたびの掛川事業所の稼働です。同事業所は福島事業所(福島県須賀川市)、静岡第 2 事業所に続く、国内 3 カ所目の製造拠点(マザー工場)となります。

■広大な工場ではタイから移管した機械加工品を主に生産。新規雇用の創出を通じて地域経済にも貢献

東京ドームを上回る、約 54,000 m²もの広大な敷地にある掛川事業所の工場では、主にタイから移管する機械加工品の生産を担うほか、今後 Snets 製品（制御・駆動機器等）の製造工程も集約していく計画です。押出材を製造する福島事業所、コネクタやブラケット等のダイカスト製品を生産する静岡第 2 事業所と連携しながら、SUS にとって核となる製造の一翼を担っていきます。SUS では国内 3 カ所のマザー工場稼働を通じて、昨今の不安定な国際情勢や為替変動といった海外生産に伴うリスクへの対応力を高め、よりロバストな生産体制の構築を目指します。



なお、掛川事業所では、15 名規模の新規雇用により、地域経済の活性化にも貢献していきます。このほか、広大な敷地の外周には、端材や不用材を原料にした再生アルミを用いた自社製のアルミフェンスを設置しました。開放感があり、環境や景観にも配慮した地域と一体となった施設を目指します。

SUS は、今後一層、2014 年から取り組んできた国内生産回帰と生産現場の合理化という自社の製造工程で培った自動化・省人化のノウハウを製品開発にも還元していきたいと考えています。一段と進化したアルミプロダクトやオートメーション・ソリューションの提案を通じて、少子高齢化に伴う人手不足という生産現場が抱える大きな課題の解決に取り組んでまいります。

※タイ（ランブーン）での生産について

タイでの生産は継続します。製造工程にアナログな処理が多く、複数回人の手を介在させる必要がある「少量多品種」なアイテムは、今後も原価面でメリットのあるタイで生産していくことで、国内生産とすみ分けしていきます。

【本リリースに関する報道関係者からのお問い合わせ先】

SUS東京広報センター（アズ・ワールドコム ジャパン(株)内） 担当：森本・竹生・大内
TEL：03-5005-0281 FAX：03-5005-0282 MAIL：sus-pr@azw.co.jp

【その他、SUSに関するお問い合わせ】

SUS株式会社 広報担当：三輪・山田 電話：054-202-2000
E-Mail miwa-shinichiro@sus.co.jp（三輪）、yamada-a@sus.co.jp（山田）

■ SUS「掛川事業所」概要

所在地 : 〒437-1405 静岡県掛川市中 6400
 敷地面積 : 54,185.9 m²
 延床面積 : 26,808.8 m²(うち、第1期稼働工場は、11,543.7 m²)
 工事着工 : 2024 年 7 月 12 日
 操業開始 : 2025 年 5 月より順次、稼働を予定
 従業員数 : 19 名(操業開始時 2025 年 5 月現在) ※操業後、追加での新規雇用も予定
 アクセス : JR 東海道線 菊川駅下車、タクシーで約 20 分
 連絡先 : (電話)054-202-2000 (本社)



白を基調にした清潔感のある工場建屋



SUS 製品を展示・体験いただけるショールーム



タイから移管する機械加工品の生産を担う広大な工場



樹脂成形機を 8 台導入して稼働。段階的に新規設備投資を予定



周辺の景観や環境に配慮した自社製アルミフェンス



一般的な金網フェンスと異なるスタイリッシュな外観

参考資料

■ アルミの可能性を追求し、生産現場の自動化・省力化を推進する SUS のアルミソリューション

SUS は 1992 年の創業以来、アルミという素材に向き合うことで、自動車、半導体、食品加工から物流に至るまで、様々な生産現場の自動化・省力化を支えるアルミプロダクトの開発・提供に取り組んできました。近年では、個々の製品提供にとどまらず、それらを組み合わせたソリューション提案により、お客さまの課題解決を後押ししています。また、現場の電動化や IoT 化を簡単・低コストで実現する独自のコントローラなどもラインアップし、サポート体制の多角化にも取り組んでいます。このほか、建築用アルミ構造材や建材、ハウジング製品の開発・生産、DIY 用途への展開など、FA 事業にとどまらない新たな市場開拓にも積極的に挑戦しています。

SUS は、これら製品・サービスの開発を進める一方、生産現場の自動化・省人化ニーズにより細やかに対応すべく、国内各地の拠点整備と供給網の拡充も推進してきました。引き続き、一貫した国内・自社生産体制を強化することで、世界経済の混乱や海外生産に伴う各種リスクを低減し、迅速で安定した製品・サービスの提供を行っていきます。

■ SUS 近年の拠点設置と増強計画

- 2019 年 7 月 自動車産業の集積地苫小牧市に北海道初の拠点「iDshop 北海道」を開設。
- 2020 年 5 月 静岡県静岡市に「iDshop 清水」を開設。静岡県中東部と中部横断自動車道の開通で活性化が予想される山梨県への販売を強化。
- 2022 年 4 月 「iDshop 金沢」の移転を完了、稼働開始
- 2022 年 4 月 熊本事業所の増設工事を完了。設備投資が盛んな半導体産業への対応。
- 2022 年 6 月 「iDshop 盛岡」開設、本格稼働開始
- 2022 年 12 月 「姫路営業所」開設、本格稼働開始
- 2023 年 2 月 滋賀県甲賀市の「滋賀事業所」を隣接地まで拡張し、「滋賀新工場」を開設。
- 2025 年 5 月 「掛川事業所」を竣工、順次稼働を開始。

■ SUS(エスユウエス)株式会社 概要

- 本 社： 静岡県静岡市駿河区南町 14-25 エスパティオ 6F
- 設 立： 1992 年 6 月 19 日
- 資 本 金： 2 億 9,000 万円
- 売 上 高： 312 億円(2024 年 2 月期連結売上 単体では 264 億 4,900 万円)
- 従業員数： 1,050 名(内、正社員 881 名。2025 年 4 月現在)
- 事業内容： FA 向け機械装置およびユニット機器製品の設計開発・製造・販売。
アルミ製住宅および建築用アルミ構造材の設計開発、製造販売。
アルミ製家具およびアルミ建材の製造販売。
- U R L: <https://www.sus.co.jp/>